

質問14.ヘルパーに望むことはありますか？

診療 院所・	カンファなど定期的に行ってほしい。
	自分の家族をお世話している気持ちで少しでも気になることがあれば全員に教えてほしい。
	全体的にレベルアップしてほしい。
歯科	ツールを使ってQ&Aの共有をお願いしたい。
	些細なことでも質問していただければ、協働して問題解決を図れる。
	人材確保が難しいと思いますし、口腔内のプラーク除去についてお伝えできるか期待しています。
薬局	利用者の状態や諸々の注意点の把握
	何か薬剤師にしてほしいことがあれば言ってほしい。
	患者様の状態をより理解していることが望まれる。
	訪問ノート等の活用
	代理でお薬を取りにみえた時、ご本人の様子を教えていただけると助かります。
訪問 看護	看護師が気づかない視点でみてもらえて、とてもありがたいです。
	身体面に関する状況をケアマネジャーを通じて連絡されるが、リアルタイムではなく対応に遅れが出る時がある。
	共有ノートなどでの連携できている。
関係 病院	利用者目線での情報や気づきに、生活者としての視点に改めてこちらが気づかされることがあります。今後ともよろしく願います。
居宅 介護 支援	いつも生活の細かい部分まで観察され、お知らせ頂けるので助かっています。
	報告をしてくれる事業所としてくれない所で差がある。登録の方も含め資質にバラツキがある。事業所として対応できるところは、事業所で対応してほしい。
	睡眠時、食事時、移動時また排泄時の時の異常時気づきの報告
	身体介護が苦手な事業所が多い。他事業所と身体介護の研修を積んでほしい。専門職としての仕事をしてほしい。
	訪問介護事業所が少ない(西部地域)
	時間がないから全てヘルパーが行う数十年以上前のやり方ではなく、必要に応じて自立支援に向けた介助方法にもうそろそろシフトしてほしい。身近なヘルパーが見つけた本人ができること、リアルを情報として吸い上げてほしい。サ責も大変でしょうが、連携を頑張してほしい。
	近年、人員不足、スケジュールが取れないなどを理由に依頼を断られるケースが多くなったように感じられる。夕方7:00時以降は時間外、スケジュールが一杯、18~19時くらいまで稼働も考慮してほしい。必要性がある。
	自尊心を育み、対等に話せる素地作り 在宅では不可欠な職種で人材不足の解消を今後どう考えるのか
訪介	同じ訪問介護事業所と会う機会を作してほしい
高齢 者 施設	家族対応の援助(買い物援助、外出援助など)が遠方におられ現在コロナ禍でもあることも影響し、対応困難となっている。自費でヘルパー利用を望む家族がおられるが、対応してくれる事業所が少ない。
	もう少し利用者様の過去や病状を理解しケアに当たってほしい。業務(決められた事)を利用者の状態を無視して実施してしまう事が見受けられる。
	同法人のヘルパーの取組みばかりです。
	いつもお世話になっています。
	業務内容の統一(家事援助なら掃除の仕方、どこまでするかなど)(身体援助なら入浴介助の仕方、その人にあった流れを誰が訪問してもできるように。)
包括	生活援助の需要率と供給率を教えてください。
	語らん場に参加して頂きたい。事業所として何ができるか一緒に考えたい。すでに参加いただいている方も多く居られありがたいです。

質問14関連 ヘルパーより他の職種に望むこと

診療院所・	私にもわかるような言葉で説明してもらったら助かります。
	バイタル測定で高い時もあり、1か月記録しケアマネを通じて医師に報告するも「好かん」と対応していただけなかった。何かしらアドバイスなど欲しかった。多職種の情報共有の大切さ、連携の重要性を理解してほしい。
	サ高住併設なので施設相談員が関わる事が多く、直接関わることはありません。
歯科	利用者に合った口腔ケアを教えてもらったら助かります。
	サ高住併設なので施設相談員が関わる事が多く、直接関わることはありません。
薬局	利用者の服薬の件で的確に指示を出してほしい。
	現在薬剤師さんとの連携は密に行っています。薬剤師の携帯に直接かけさせていただいたり、助かっています。
	サ高住併設なので施設相談員が関わる事が多く、直接関わることはありません。 地域ケア会議で薬の効果について少し話されたのがわかりやすかった。
訪問看護	キツイ言葉を使わないでほしいです。
	現在、4事業所の訪看と仕事をさせていただいていますが、うち3事業所は連携ノートや電話連絡で連携を取らせて頂いていますが、残り1事業所とは殆どケアマネを通しての連携となっているので、今後直接連携が取れるようにしたい。
	専門の知識があり安心できています。
病院関係者	利用者が自宅に戻ってからのこと(注意点)などを教えてもらえたら助かります。
	利用者様の受診の時、利用者様が体調が悪くなった時も声掛けしたらすぐにベットを用意して下さった。助かりました。
	緊急時に対応していただき助かっています。
	新型コロナウイルス感染症予防のため、退院前に面談ができないところが多く、本人様の情報が分かりづらい。本人様の状態を詳しく知りたい。
居宅介護支援	介護保険でできないことはできないと利用者にとってほしいです。
	訪問介護の意見より訪問看護系の意見が尊重されやすく、総合的な判断もしていただきたい。介護保険法に沿ってサービスを提供しなければならないはずが、無視したような内容を頼まれ断るが、良いように思われていない気がする。
	利用者様の希望などがあった時に、ケアマネに電話して対応を求めるが、訪問のたびに利用者様が同じ訴えをされていた。すぐに対応してほしい。
	利用者の変化に応じて対応いただいています。 プランの内容をヘルパー任せではなく、利用者きちんと説明してほしいと思うことがある。
施設高年齢	施設相談員とは密に連携が取れています。